

春季高校野球青森県大会 あす準決勝

光星下山学園と対戦

第73回春季東北地区高校野球青森県大会第8日は23日、六戸メイプルスタジアムで準決勝2試合を行う。上位3チームに与えられる東北大会(6月9〜13日・弘前はるか夢球場ほか)の出場を懸けた戦いもいよいよ大詰め。センバツ8強の八学光星は下山学園と、青森山田は弘前東と

それぞれ熱戦を繰り広げる。大会は8日に開幕。青森県営、黒石市営を加えた3球場を舞台に、準々決勝までを実施した。

2回戦から登場した八学光星は、初戦からの3試合全てで五回ワールド勝ちを収めるなど、打線が好調。投手陣は計1失点と安定感が光る。エー

ス北口晃大を温存する余裕ぶりで、優勝へ向けて死角はない。近年着実に力を付けてきた下山学園は、どこまで食い下がることができるか。

2連覇を狙う青森山田は危なげない試合運びで4強入り。準々決勝では、昨秋県大会で敗れた工大を一を霧封し、見事リベンジを果たした。昨春以来

あすの試合

▽準決勝

【六戸メイプルスタジアム】
下山学園―八学光星(10・00)
青森山田―弘前東(12・30)

の甲子園出場へ向けて、チームに勢いが戻りつつある。弘前東は、準々決勝で三本木との接戦を制すなど、粘り強さが持ち味。攻撃の中心となる櫻庭優太郎の一発に期待したい。

3位決定戦、決勝は24日に実施予定。
(小嶋嘉文)